

# 小平市議会定例会一般質問通告書

再質問の方式

- 1 一括質問一括答弁方式
- ② 一問一答方式

質問件名 都市計画公園整備を契機に、これからの公園管理を考えよう

## 質問要旨

現在小平市では鎌倉公園、武蔵公園、そして鷹の台公園という3つの都市計画公園の整備を控えていますが、とくに小平都市計画道路3・3・3号線の整備とともに進められる鎌倉公園は計画面積 2.9ha と規模の大きな公園であることから、様々な機能をもった整備が期待されています。市は近隣住民アンケート調査の実施やワークショップ開催等による市民意見を参考にしつつ農業公園としての整備を検討していくとしており、8月に開催されたオープンハウスではそのイメージが一部公開されました。距離が比較的近い小平中央公園との機能重複を危惧する声はあるものの、市民の期待値は概ね高く、先のワークショップにおいても前向きな意見が活発に出ている印象でした。しかし一方で、市内には主に開発事業に伴い設置された小規模公園が300以上あり、毎年2～6公園増え続けているという現状があります。このなかには年月が経過し、周辺住民の年齢構成の変化に応じた施設内容の見直しが必要なところも多くあり、市全体としての維持管理費用は概ね2.5億円程度とほぼ横ばいで推移しているなかで、より効率的・抜本的な方法での管理が求められています。そこで、以下質問いたします。

### 1. 鎌倉公園について

- ①今後の公園整備について、これまでに得た市民意見を参考に、大部分を占める生産緑地についてはどのように対応していく予定でしょうか。
- ②大規模都市計画公園を新たに整備するにあたり、「農」というキーワードのほかにもどのような機能が望まれていると感じていますか。
- ③市民が公園づくりに主体的に関わることで親しみをもてる場所にできる、非常に貴重な機会であると感じますが、今後整備を進めるなかで、パブリックコメントの他に市民の関わりを促すような機会を設ける予定はありますか。
- ④農産物の直売所やカフェを設置するなど、いわゆる「稼げる公園」について、市の見解は。
- ⑤こうした大規模公園ができることにより、既にある周辺の公園などにはどのような影響があるか、見解をお示ください。

### 2. 公園施設管理について

- ①公園アダプトや公園ボランティア、業務委託の現状について、市の認識をお示ください。
- ②「小平市立公園遊具等維持管理基本方針(令和2年3月)」にも示されているように、今後も増え続ける小規模公園を管理していくためには、機能分担による小規模公園の再整備・統廃合を検討し、必要な環境整備を行っていくことが有効な方策のひとつではないかと考えますが、市の見解をお示ください。

上記のとおり、小平市議会会議規則第57条第2項により通告します。

令和2年8月31日 小平市議会議長 殿 小平市議会議員 氏名 山浦 まゆみ

受付番号【            】

27	26	25	24

-(    /    )